

☆新成人を祝い励ます会↓1月7日(日) 14時00分  
会場 東部コミュニケーションセンター

配布

大洞 4-64

東山 4-54

北山 38-358

三木北 5-88

桜谷 23-316

桜市 40-188

5棟 2-18

9棟 4-26

栢谷 31-315

栢市 26-161

桐丘 23-186

桐市 6-35

紅葉 21-255

紅市 16-95

桜2P 1-17

合計 237-2176

## 年頭所感 話すことからつながろう！

—芥見東自治会連合会会長・山田 正行

新年あけましておめでとうございます、本年もよろしくお願ひいたします。昨年4月に連合会長職を受け9ヶ月が経過しました。今年度の連合会の行事は10月の市民運動会は雨のために中止し、「新成人を祝い励ます会」を残すのみとなりました。



当地区は高齢化率が39.48%と岐阜市50地区の、上から3番目に高齢者が多い地区になりました。そんな背景の下、スーパーシニアのモデル地区指定を受け昨年6月からそのモデル地区としての活動に取り組んでおります。元気なシニアがいっぱい住んでいる地区を目指しています、それには住民の皆さんが色々なことに参加していただき人の動きを作っていただく必要があります。また、人と人とのつながりが一番大事なことだと考えています、つながることが地域の絆づくりの一番の基本だと考えます。

みどりっこバスの車内の様子を見ていますと乗客の皆さんは知らない人とも話しています。平成30年が始まりました、話すことからつながろう・・・「あけましておめでとうございます」。



## 地域が 中学生ボランティアで笑顔に

—桐が丘支部長・FT さん

平成29年春より、自治会の活動に携わり改めて芥見東地区の少子高齢化、空き家問題について考えさせられました。11月の「芥見東まちづくり協議会」では、芥見東の高齢化率が平成29年4月1日現在で39.48%、岐阜市の中で第3位だという事を知りました。



そんな中、夏まつりや敬老会では、中学生がボランティアとしてお手伝いをしてくれました。進んでイスを運んでくれたり。敬老会では、記念品の袋詰めがあつという間に終わりました。



指示された事に対して「ウオース！」という男子の元気な声が響いて思わず笑顔になり、その場が活気づき明るくなった気がしました。これからの自治会活動においては、若い力がますます必要になると思います。

これからも、地域の行事に積極的に参加して、地域の皆さんを笑顔にしてくださいね。



## クリーンシティ ここに住んでいる人たちで美しい町に育てていく

—芥見東自治会連合会環境部会長・大野 利明

昨年11月19日(日)に地域美化活動「クリーンシティぎふ運動」、又同時に山田川右岸通学路の清掃を芥見南自治会連合会の皆様と開催いたしました。

参加いただきました自治会連合会・各種団体・地域ボランティアの皆様のご協力に大変感謝しております。ありがとうございました。

「自分達が住んでいる町は自分達できれいにする心」は安全で安心な町づくり、絆づくりに欠かせない一つだと思います。

昨年の自治会だより「この大洞が、嫁いでいった娘の実家なのだと気が付きました」と掲載されていました。又、「見つかりました～！ 私の終の住処が！ 自然が豊か、空気は澄み、春は桜がとってもキレイ、嬉しくなり

ました」という記事がありました。このわが故郷をここに住んでいる人達でこれからも美しい町に育てていく必要があるのではないのでしょうか。

美化活動を今後も続けていきたいと思ひます、皆様のご協力をお願いいたします。



古紙回収BOX 年内12月30日(土)まで  
(芥見東公民館内) 新年 1月6日(土)より

☆みどりっこバス(乗車60万人達成記念式典)↓1月13日(土) 11時00分～11時20分  
バロー芥見店バス停 記念コンサート 11時30分～ イベント広場

**優秀賞受賞 「絆をつくるまちづくり」**

—芥見東まちづくり協議会会長・山田 正行

芥見東の「絆をつくるまちづくり」が第18回中部の未来創造大賞の優秀賞をいただきました。



この賞は愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県の地域づくりのための活動を表彰し、新しい時代にふさわしい中部の発展と啓発を促進しようとするものです。賞は大賞1件、優秀賞3件、特別賞2件です。 □■

**体育振興会 地域住民の健康増進を！**

—芥見東体育振興会会長・森 修さん

体育振興会は、昭和40年の岐阜国体開催を機会に地域住民の健康増進と交流を図ることを目的とし、岐阜市が各地域自治会に依頼し体育振興会(体育協会)を発足させました。当地区は昭和50年に芥見東体育協会として発足し、その後昭和56年に体育振興会となりました。

体育振興会は各校区にあり、主な事業は市民運動会に代表されるスポーツ大会などで、自治会連合会、各種団体、スポーツ推進委員さんと連携し取り組んでいます。岐阜県では、平成24年にも第67回の国民体育大会(ぎふ清流国体)が開催され、市内では9競技が行われ、岐阜市の魅力を感じてもらおう絶好の機会となりました。

さて当会発足当時はメンバーも若さあふれる顔ぶれで行事も多く、早朝マラソン、ソフトボール、バレーボール大会等行事も多く、大いに親睦を深めたと聞いています。近年高齢化と若者の他都市への就職等による転出で、体育振興会に限らず役員の確保がむずかしくなっています。体育活動を通し、地元の親睦活動に参加していただける方の参加をお待ちしています。 □■

**移住 自分の居場所が見つかりました**

—柏台支部・馬淵 悦子さん

連合会のお手伝いの中でいろんな行事に参加する機会が増え、多くの人たちと顔見知りになり、気付かないうちに皆さんの輪の中に入って絆が生まれていました。本当に嬉しく思っております。



最近、又一人お友達ができました。インターネットで柏台の空き家を知り、春日井の方から移住されました、その方からのコメントをいただきました。一庭に野菜、花など植え、土をいじり、静かな環境で暮

**カラオケ祭り 「歌うこと」で健康に！**

—桜台支部・SKさん

昨年12月10日の日曜日に、第3回ふれあいカラオケ祭りが東部コミュニティセンターの大集会室で開催されました。今回は、下は3歳のお子さんから上は91歳まで、まさに“老若男女”の102組の方が参加され、大いに盛り上がりました。



特に女性2人組の、“高校3年生”を詰襟とセーラー服の学生服姿で熱唱、同じく女性2人の“麦畑”では衣装もぴったりで喝采を浴び、皆様、日頃の練習成果をいかに発揮されたと思います。

私自身も最後から10番目にエントリーしておりましたが、この待ち時間の時のドキドキ感はたまりません。順番が近づくと、「歌いだしの時の音程は大丈夫かな?」「声はちゃんと出るかな?」と、緊張で手のひらは汗だくです。でも、いざ、マイクを持ってステージに上がりますと、人が変わるといい



すか、もう自分の世界に浸って、楽しんでいる自分がいます。歌い終わった後、本当にスッキリするのは私だけでしょうか。

今回で3回目となり、これからも、回を重ねていければよいと思います。歌は、上手とか下手とかではなくて、好きな歌を自分なりに声を出すことが大切です。それが、周りの方と、話すきっかけにもなります。「歌うこと」「笑うこと」は身体の免疫機能も高められ、健康にも良いので、是非、皆様、来年の「第4回ふれあいカラオケ祭り」に参加されてはいかがでしょうか。 □■

らしたいと、ここ数年探し回り、ここを知りました。自然豊かな中、スーパー、医療関係、バスによる交通機関等、充実し困ることはなく、安心です。当初、あまりの静けさに心細さを感じたり、ムカデの出現に「キャーッ!」と悲鳴をあげ、アライグマの親子にトウモロコシを食べられ驚きの連続。ここに来て2年が過ぎました。今では、家の前を散歩される方々(名前は知りません)とお話したり、近所の皆さんの優しさで楽しく過ごしております。自分の居場所を見つけて良かったです。— この地域を選んでくれた彼女、このまま長く居てください。 □■